

令和4年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業区分	事業名	事業総額 (円)			事業内容	実績	税導入の効果 (総括)	
		うち当該年度の森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)				
意向調査及び現地調査の準備作業	森林GISにかかると料	255,156	255,156	0	0	森林状況や整備箇所を把握するための機器 (GIS) に係る使用料を支出	森林GIS機器リース料 (一式)	<p>税の活用により、26・31林班 (宮庄町、石橋町、椿原町、網津町、網引町) にて、97人に対してアンケート調査を実施し、76%の回答があり、そのうち78%の方から市に経営管理を委託したい旨の回答が得られた。回答を分析した結果、森林所有者の88%が60歳代以上であることがわかった。</p> <p>また、令和4年度から森林専門員を雇用したことで、現地調査の実施や、令和5年度以降に実施する森林整備事業の制度構築等、専門的な知識が求められる業務を行うことができた。</p> <p>さらに、過年度に導入し、リース契約を行っているGIS機器等を引き続き活用することで、調査結果のとりまとめや整備計画の検討等の業務効率向上に寄与している。</p> <p>なお、残額は令和5年度以降の森林経営管理制度事業に活用するため、基金に積み立てた。</p>
意向調査及び現地調査の準備作業	GPS機器にかかると料	431,200	431,200	0	0	森林内での現在地を把握するためのGPS機器に係る使用料を支出	GPS機器リース料 (一式)	
意向調査	郵便料	29,841	29841	0	0	アンケート送付による森林管理の移行調査の確認を実施	調査面積 85.39ha 調査筆数 171筆 所有者数 97名	
現地調査	現地調査に係る消耗品費及び燃料費	132,286	132,286	0	0	現地調査で使用する伐開用の笹刈刃や混合油、樹木用のビニールテープ等を購入	調査面積 69.21ha 調査筆数 416筆 所有者数 85名	
現地調査	現地調査に係る備品購入費	297,792	297,792	0	0	現地調査で使用する備品を購入	刈払機、バッテリーチェンソー、チャップス、ヘルメット、デジタルカメラ、電子クリノメーターを購入	
専門員の雇用	会計年度任用職員雇用	4,323,951	4,323,951	0	0	意向調査及び現地調査等を行う専門員の雇用	森林専門員1名を雇用	
基金積立 (森林整備等)	基金積立	2,281,774	2,281,774	0	0	森林経営管理事業を実施することを目的とする事業費を確保するための積立て		
合計		7,752,000	7,752,000	0	0			